

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・運営方針を掲示し全職員で共有できるようにしている。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・課題がある場合、改善するためにどうしたら良いか職員間で話し会う時間を設け、一人で悩まない職場環境・仲間意識が構築できている。全職員が就業規則や園内におけるルール等を理解し動めている。																16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・園児、保護者等との安心安全の為の関係性を心掛け、より良い関係性を目指し研修に参加している。就労において適する・適さないを都度明確にし、また職員間の共通理解を高めている。										10						16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・各業務における担当者及び責任者を決めている。																	16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・商標、著作権などを把握し保護につとめ、職員間で共通理解をしている。								8.2 8.3	9									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・園内で会議を行う等し、園外に情報が漏れないようしている。 ・保管場所を決め、個人情報を目につく場所に置かない等、適切に管理をしている。																	16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・園児、保護者、園関係者等とのコミュニケーションを大切にし、問題解決に向けて連携がとれている。必要に応じて面談を実施したり、話す場を設けている。																	16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・園関係者の声に耳を傾け学び合い、より良い保育や職場環境の維持向上に繋げている。ゴミや残食の削減、廃材活用など自然環境を守ることや、人権侵害等の配慮に努めている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●											9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・全職員が自主的に研修やキャリアアップを受けられる体制をとっており、園内研修や会議等の時間を設け指導・育成に取り組んでいる。								8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●			1	2			5			8				12	13	14	15	16	17

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・適正な雇用条件及び差別のない職場環境ができており、ハラスメントの禁止について就業規則に定めている。差別やハラスメントに関する研修を受けている。 ・職員や保護者など誰もが相談しやすいようコミュニケーションを大切にし、早期解決に繋がるよう担当者を決めている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・作業エプロンの着用、園内で着替えることでウイルスや菌を持ち込まないよう努めている。 ・毎月全職員検便を実施。 ・職員や保護者などのメンタルヘルスを確保する為、施設長や管理職の研修に自主的に参加している。 ・衛生講話の研修に参加、更に園内研修で共通理解を深めている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・職員(正職員・準正職員・パート職員)の適正な待遇を行っている。 ・同一労働同一賃金等の説明会に参加し理解した上で、運営を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業を無くし、業務の効率化が図れている。家事や育児、プライベート時間の確保また、職員の家族や子どもに療養が必要な場合はすぐに休みを取らせる等して安定したワークライフバランスを推進している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修体制の整備や必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している。様々な研修や資格取得の情報を職員に提供し、強制ではなく自主的に受講できる体制をとっている。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・年1回健康診断を実施、予防接種の経費補助を行っている(全職員) ・月1回健康診断(園児)を行い、成長と健康の記録を家庭と共有している。 ・職員自ら健康状態を話しやすい関係性を築き、必要に応じて通院や療養を促し早期回復や健康維持を促進している。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・年齢制限をせず、差別のない適正な待遇を行っている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・オンライン研修を導入している。 ・週1回、園内会議を少人数(各クラス代表者)で実施し、他職員への伝達を徹底している。 ・清掃や換気、マスク着用、消毒、手拭きを共有しない等の感染症対策に努めている。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●									8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ゴミの専門業社と契約を結び、リサイクル等の適切な処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・節電について、SDGsお話し会で子どもたちに分かりやすく伝え、電気を無駄使いたくないよう園全体で取り組んでいる。 ・電気スイッチ箇所に節電を促すポップを掲示、夏季はよしずを使用し涼しく過ごす工夫をしている。 ・前年度の同月で電気料を比較し、意識を高めて節電を行っている。							7.3					13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・園の温室効果ガスの排出量を把握している。 ・紙の使用量を減らし、落ち葉等は畑に埋め土に戻す事で、処分の際のCO2排出量を減らしている。 ・節電、節水に努めている。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・物品購入時、レジ袋の使用削減に努めている。・思いやる心、命、もの、SDGsを含む、自然を大切にする心を育む事を目的とした、こども環境管理士の資格を取得し、SDGsお話し会を実施している。						6.6							14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・保育活動に廃材を活かした制作あそび等を取り入れたり、リサイクルに出したものが何に再利用されるのか等SDGsお話し会で子どもたちに分かりやすく伝え、資源を無駄にしない意識を高めている(園児・職員) ・裏紙をメモ用紙にし、包装紙や梱包材は処分せずとおき再利用している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・園児・職員で声を掛け合い園全体で節水に努めている。 ・日頃から職員が手本となり、子どもに伝わりやすいよう節水を促すポップを掲示、また必要な水量が一目で分かるよう印をつける等、自然と園生活で節水に取り組める工夫をしており、家庭でも節水の意識向上に繋がっている。 ・雨水を保育活動や菜園活動に利用している。 ・前年度の同月で上下水道料を比較し、意識を高めて節水を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・長く使える丈夫で安心安全な製品(木材の机や椅子、玩具)を保育現場に提供し、安全点検やメンテナンスを行いながら大切に使用している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・給食の残食ゼロを目指して、給食メニューの工夫や、菜園活動などを通して食育に努めている。	1	2					6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・園内外で季節の花や野菜を育て、夏季はあさがおのカーテンを作り緑化活動を行っている。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・年齢に応じた危険リスクを想定し、保育現場で常に対策をとっている。(遊び・食事・排泄・睡眠など) ・保育の質の向上を目指し、保護者の声や連絡帳を通して連携に努めている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・すべての園児が心地よく生活を送れるように、発達障害のある子どもも含めその子に合わせた対応を行っている。 ・トイレは、洋式と和式を備えている。 ・必要に応じて療育の専門機関と繋がり、家庭からの相談にいつでも対応できる体制をとっている。									9.1	10	11.7					17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・給食で使用する材料は地元食材を積極的に使用している。 ・畑の野菜の収穫体験を通して地域交流を行っている。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・毎月、神社の清掃を行っている(園児・職員) ・毎年赤い羽根共同募金に協賛している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・台風などの自然災害や火事など緊急時に備え職員連絡網を作成している。 ・月に1回避難訓練(全園児・全職員)、交通指導(全園児・保育士)、安全点検(保育士)を行っている。年一回災害時を想定した引き渡し訓練(保護者・全園児・全職員)を行っている。担当者を変え、晴天時や雨天時、時間帯など様々な状況で訓練を行い、見直し等を行っている。 ・ハザードマップを確認し、避難行動計画書を作成している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・AED(自動体外式除細動器)を設置している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・子どもたちと食・健康・電気・水・自然などSDGsについて学ぶ「SDGsお話し会」の時間を設け、園全体で取り組み、家庭に伝えている。 ・子どもたちと清掃活動を行い、活動中はSDGsの看板を掲げるなど、地域の方へ宣伝を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・小学校、中学校、高校など、学生の体験学習の受け入れを行っている。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●				4.4					8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17